(様式第4号)

上田市真田中央公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市真田中央公民館運営審議会
2 日時	令和6年9月27日 午後5時30分から午後7時00分まで
3 会場	真田中央公民館 2B会議室
4 出席者	柳沢文人審議会長、松井由美委員、城間友子委員、徳嵩美穂委員
5 市側出席者	池田清純館長、三井純子次長、三井堀内由美係長、辻田康太郎主任
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和6年9月27日

協 議 事 項 等

1 開 会 (事務局)
2 会長あいさつ (柳沢会長)
3 公民館長あいさつ (池田館長)
4 自己紹介
5 審議事項 (1) 公民館使用料の見直しに係る公民館条例の改正について ～ 資料に沿い、事務局より説明 ～ (委員) ・料金改定は令和9年度からか? A: 公民館の使用料改定は令和7年4月1日から施行。 光熱費等の徴収に係る改定については、令和6年1月策定の「公の施設における使用料等の考え方」では令和9年から徴収することになっている。 ・会議室使用料は減額ということになるのか? A: (これまでの4時間毎の料金区分に対して実際は)4時間未満の利用だった団体が多いので、時間分だけの徴収となることは、現状と比較すれば実質減額になる団体が大半だと思われる。 (委員) ・これまでどのような団体が多く利用されていたのか。 A: 真田中央公民館利用者登録団体として毎年申請手続きをしている30団体程度が主な利用者で、当該申請により使用料減免の団体が多い。 有料利用の団体は、各種研修会、コンサート、講演会での単発的な利用者であり、通年を通して多くはない。 (2) 地域における人権教育懇談会の開催状況について ～ 資料に沿い、事務局より説明 (報告) ～ 昨年まで真田地域の全36自治会すべてで実施していた懇談会であったが、自治会役員の見直しにより人権教育推進員が廃止となったことで開催継続を懸念していた。しかし現時点で全自治会の7割の地域で実施が計画され、実施済の参加者には好評をいただいている。今後も周知徹底に努め引き続き継続していきたい。

(3) 真田生涯学習館の今後のあり方について

～ 資料に沿い、事務局より説明 ～

建物自体は現在、放課後児童クラブとして活用しており、学校教育課は今後も当面の間は長小学校児童の児童クラブとして使用したい意向がある。一方、生涯学習館としての利用実績は平成23年度以降1件もないことから、建物は児童クラブとしては存続するが、生涯学習館としての機能は廃止の方向で検討していきたい。

(委員)

・児童クラブとしての利用となった場合には、現在利用されていない（できない）部屋も使えるようになるのか？

A：生涯学習館としての条例から外れることで所管が学校教育課に移管されるので、利用方法等についての融通が利く可能性は十分ある。

(委員)

・地元自治会の意見はどうか？

A：真田自治会長に伺ったところでは、「今後、建物がなくなるとなれば異論等生じるかもしれないが、今回の生涯学習館の廃止と、それに伴う役所内部の所管替えという見直しであれば、特段の意見はない」とのことだった。

(委員)

・放課後児童クラブとしての機能すらなくなると困る方々がいると思うが、現在の児童クラブの機能が生きるのであればよいと思う。

(審議会長)

・審議会としてはこの件については了承ということでよろしいか。

(委員一同)

・異議なし

(4) 任期满了に伴う委員退任について

・ご承知のとおり、皆様の任期は令和6年10月30日まででいったん満了となる。今回、竹花委員以外の皆様には快く再任を了承していただいた。引き続きよろしくお願いいたします。

・委嘱式について、前回は中央公民館にて各地域一同に会して執り行われましたが、次回以降、各地域にて委嘱式を執り行うということとなっているので、改めてご案内する。

6 その他

7 閉 会（事務局）